

報道関係各位

2026年5月20日

クラダシ、「日本DX大賞2026」のファイナリストに選出  
～1.5次流通データを活用した滞留予測エンジンによる  
サプライチェーン全体の変革が評価～

株式会社クラダシ(本社:東京都品川区、代表取締役社長CEO:河村晃平、以下「クラダシ」)は、DXを通じて社会やビジネスの課題を解決し持続可能な成長を実現する取り組みを表彰する「日本DX大賞2026」において、応募総数186件の中から、わずか24社となるファイナリストに選出されました。クラダシは、全6部門のうち【サステナビリティ部門】のファイナリスト4社のうちの1社として、6月16日(火)に開催される最終審査「公開プレゼンテーション」に臨みます。

・日本DX大賞2026 ファイナリスト: <https://finals.dx-awards.jp/#finalists>

・「公開プレゼンテーション」への観覧申込: <https://finals.dx-awards.jp/>



■ 日本DX大賞ファイナリスト選出の背景とクラダシの「DX」

クラダシは、これまでフードロス削減を目指し、賞味期限が切迫した食品や季節商品、パッケージの汚れやキズ・自然災害による被害などが原因で、消費可能でありながら通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買取り、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」を通じてお得な価格で消費者に届ける「1.5次流通」の市場を開拓してきました。

しかし、真の持続可能な社会を実現するためには、発生したフードロスを救う「対症療法」だけでなく、フードロスをそもそも発生させない「原因療法」への仕組みの変革が必要不可欠です。

そこでクラダシは、累計64万人の会員データ(※1)と、これまでに蓄積した膨大な1.5次流通の購買・流動データを掛け合わせた、独自のAIによる滞留在庫予測エンジン「Kuradashi Forecast」を開発いたしました(※2)。本取り組みは、単なる自社の業務効率化に留まらず、食品メーカーや流通業者へデータをフィードバックすることで、サプライチェーン全体の生産最適化と過剰生産の抑制を促し、フードロス削減に資する取り組みとして評価され、このたびファイナリストに選出されています。

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当: 齋藤 pr@kuradashi.jp

**【ファイナリストに選出されたクラダシのDXプロジェクト】**

- プロジェクト名：  
「AIで「余らせない」を設計する 滞留予測AIで実現する、食品ロス原因療法型DX」
- 選出部門：サステナビリティ部門

※1 2026年3月末時点

※2 プレスリリース「クラダシ、滞留予測AIを自社開発し「余らせない」仕組みを提供する「Kuradashi Forecast」の提供を開始」(<https://corp.kuradashi.jp/news/2026-05-07-1/>)

**■ 公開プレゼンテーション登壇者のコメント**

株式会社クラダシ マーケティング部 部長/AX PJT リーダー 吉田 柁長

「このたびは、日本DX大賞という大変栄誉のある賞のファイナリストに選出いただき、大変光栄に思います。私たちが目指すDXは、単なるデジタルツールの導入ではありません。1.5次流通のデータをプラットフォームとしてオープン化し、食品業界全体の構造を変革していくことです。今回の選出を機に、さらに多くのパートナー企業の皆さまと連携を深め、データを武器にフードロス問題の根本解決へ挑んでまいります。今回評価いただいたサービス『Kuradashi Forecast』の今後の展開にも、ぜひご期待ください。」

今後もクラダシは、持続可能なビジネスを通じて社会課題を価値へと転換し、社会・環境・経済に確かなインパクトを創出してまいります。「日本一のインパクト企業グループへ。」というビジョンの実現に向け、挑戦を続けてまいります。

**■ 日本DX大賞とは**

日本DX大賞は、DXを通じて社会やビジネスの課題を解決し、持続可能な成長を実現する取り組みを表彰するアワードです。単なるデジタル技術の導入ではなく、組織や社会のあり方そのものを変革する優れたDX事例を広く発信し、日本全体のDX推進を加速させることを目的としています。「日本DX大賞2026」では、「業務変革」「価値創造」「庁内DX」「地域DX」「サステナビリティ」「支援」の6部門で構成されます。6月16日から19日にかけてのオンライン審査を経て各部門の大賞等を決定し、2026年7月22日(水)・23日(木)開催の「日本DX大賞2026サミット&アワード」で発表・表彰いたします。

・URL: <https://dx-awards.jp/>

**■ 株式会社クラダシについて**

代表者氏名: 河村晃平

設立: 2014年7月

本社所在地: 〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

URL: <https://corp.kuradashi.jp/>

**【サービス紹介】**

・ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」: <https://www.kuradashi.jp/>

・クラダシが自社で運営する「クラダシ基金」: <https://www.kuradashi.jp/fund>

・冷凍宅配弁当「Dr.つるかめキッチン」: <https://tsurukame-kitchen.com/>

・オンライン料理教室「La Table de SHIORI Online」: <https://online.atelier-shiori.com/>

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当: 齋藤 pr@kuradashi.jp

【店舗一覧】

・Kuradashi店舗一覧: <https://kuradashi.jp/pages/stores>

【クラダシのインパクト】

・インパクトサイト: <https://corp.kuradashi.jp/impact/>

・サステナビリティレポート: <https://speakerdeck.com/kuradashi/sustainability-report>

【2026年3月末時点の主な累計実績】

・フードロス削減量: 37,951トン ・経済効果: 184億6,465万円

・CO2削減量: 100,607t-CO2 ・支援総額: 187,674,126円

---

「Kuradashi」、「ソーシャルグッドマーケット」、「1.5次流通」、「もったいないを価値へ」は株式会社クラダシの登録商標です。